

『ゆきひらの話』

はなし
あわ なおこ さく
安房 直子/作
たなか きよ え どうしんしゃ
田中 清代/絵 童心社



913

ゆきひらとは 土でつくられた、茶色い おなべのことです。いまは おばあさんの家の 台所のおくに しまわれています。かぜをひいた おばあさんのために おなべの ゆきひらが りんごのあま煮をつくってくれました。



『火曜日のごちそうはヒキガエル』

か よう ひ
ラッセル E. エリクソン/作
ローレンス・ディ・フィオリ/絵
さとう りょうこ やく ひょうろんしゃ
佐藤 涼子/訳 評論社

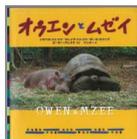


933

おいしい おかしを おばさんに とどけようと、ヒキガエルの ウォートンは 雪の中を スキーに乗って出かけました。ところが、こわい かおをした ミミズクにつかまって しまいます。なんと ミミズクは 六日後の ミミズクの たんじょう日に ウォートンを 食べるというのです。

『オウエンとムゼイ』

ち
イザベラ・ハトコフ、クレイグ・ハトコフ、
ポーラ・カフンブ/著 ピーター・グレスト/写真
ベッキー/訳 NHK出版



489

これは外国で本当にあったお話です。大きな津波によって赤ちゃんカバの オウエンは お母さんと離れてしまいました。ひとりぼっちになってしまった オウエンに寄り添ったのは、130歳の大きなカメのムゼイでした。ふたりはいつも一緒にいて、とっても仲良しです。

『あのこ』



ひかつ ともみ さく
樋勝 朋巳/作 ブロンズ新社



ちいさな まどから やってくる

あかい ぼうしを かぶった ちいさい あのこ。「こんにちは」といって いつも ちいさな なにかをもって やってくる。ちいさな とりや、ちいさな ラップ。きょうは どんなものをもって やってくるのかな？



すてきなであい



『ふたり』



だにかわ しゅんだろう ぶん
谷川 俊太郎/文
なかつじ えつこ え
中辻 悦子/絵



クレヨンハウス

まるい おかおが むかいあって「あいうえお」でおしゃべり しているよ。「あいうー」「えおかきく？」どんなことを おはなし しているのかな？ あかちゃんと いっしょに こえにだして よんでもらいたい えほんです。

『ひみつのさくせん』



ニコロ・カロツィ/さく
はしもと かかくどうじん
橋本 あゆみ/やく 化学同人



ねずみと きんぎょは とっても なかよし。にひきは まいにち すいそうのなかで およいだりとびはねたりして あそんでいた。ところが、あるひ きんぎょを ねらう かげが みつつ あらわれた。たいせつな ともだちを たすけるために ねずみが かんがえた さくせんとは？

『世界中から たっくさん!』



せかいじゅう
マーク・マーティン/作
かいせいしゃ
偕成社



せかいりょこう で 南極大陸には たくさんのクジラやペンギン。香港には、いろいろな色の金魚やおめんが並んだ市場があるよ。アマゾンには カラフルな鳥たちや、見たことも ないような動物たちが いっぱい。きみは どれだけ見つけられるかな？



『おべんとうばこさんです』



とよた かずひこ/さく・え 童心社



おべんとうばこさんの なかに ほかほか ごはんが はいりました。すると、とんとんとん「あいてますか〜」とおべんとうばこさんの ふたを たたいて ウイナーさんが やってきましたよ。おいしそうな おかずたちが どんどん やってきます。つぎは だれが くるのかな？

